＜様式Ｃ４-３＞

辞 退 願

|  |  |
| --- | --- |
| 採用年度 |  |
| 資格 | ■CPD |
| 年度受付番号 |  |

令和　　年　　月　　日

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

フリガナ

登録名

下記のとおり、特別研究員-CPDを辞退したいので承認願います。なお、主要渡航期間中においては、国外受入研究者の承認を得ています。

記

１．辞退年月日　令和　　年　　月　　日

２．辞退理由　　令和　　年　　月　　日付で

①　就職等のため

（機関名・部局名・職名： ）

　　【研究職・非研究職】　【国内・国外（国名　　　　　　　　　　　　　　）】

【常勤(任期なし)・常勤（任期付)・非常勤（30h/w未満）・ポスドクフェロー】

（ポスドクフェローの場合）フェローシップの受給あり（支給者　　　　　　　　　 　）・なし

②　留学（　　年間）のため（国名・機関名・身分： ）

③　その他（ ）

３．今後の連絡先　自宅/ 勤務先/ その他（　　　　）

※学振マイページに登録の住所から変更が生じる場合に記入してください。

〒

TEL： E-mail:

|  |
| --- |
| 【受入研究機関の事務局が確認（チェック）してください。】  上記の内容について以下のとおり承認します。  受入研究者の承認：　承認済  研究機関長の承認：　承認済 |

■受入研究機関事務局　問合せ先（受入研究機関の事務局にて記載ください）

機関名・部署名：

メールアドレス：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

（注）

①　辞退を願い出る場合は速やかに手続きをすること。

②　辞退理由が①就職等の場合、その職名を常勤・非常勤の別（特に民間企業等の場合は、研究職・非研究職の別）も含め記入してください。

③　海外特別研究員採用の場合は、「①就職等のため｣の「ポスドクフェロー」を選択してください。留学の場合は、留学先での身分を具体的に記入してください。記入例（「フランス・パリ大学大学院文学研究科・大学院生」）

④　研究機関長は、大学の場合は原則として国内受入研究者が所属する大学の学長です。

⑤　今後の連絡先が自宅以外の場合、住所のほかに名称（研究室等まで）も記入してください。

⑥　科学研究費助成事業（特別研究員奨励費およびその他研究種目）の交付を受けている場合は、別途手続きが必要となる可能性がありますので、予め国内受入研究機関の事務局に確認してください。